

## 「松ヶ丘の点景 No.34」 R8.3.12

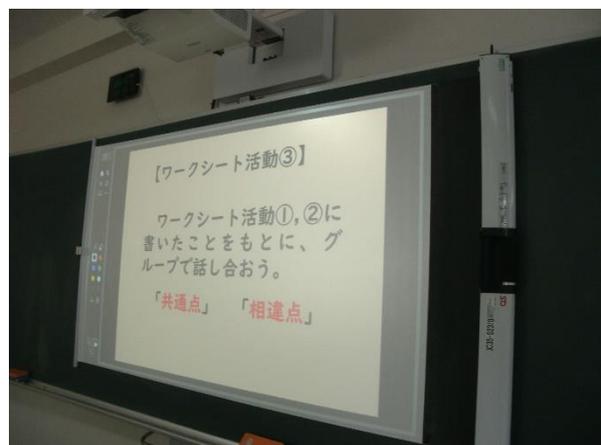
「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われますが、正月過ぎて気付けば、3月の半ばになっていました。この間、2回の入試業務、年度末の校内及び校外の諸アンケート実施と集計及び周知、年度末考査の実施、卒業式及びそれに関係した諸行事、また次年度に向けての計画及び諸準備作業 ……………。

他の業界も同じかと思いますが、学校の世界ではこの3か月は、他の月にはない密度で業務がありあます。「働き方改革」と共にこのたくさんの業務を効率的に進める為には、「仕事量の分散化」はマストです。

本日は「3.11」東日本大震災が発生して15年目迎える日です。本校でも発生時刻 14:46(6限目の冒頭)には校内放送を流し1分間の黙とうを捧げ、犠牲になられた方々に哀悼の意を表しました。

また、1限目の各ホームルームでは、今年度3回目の人権教育についての授業が行われました。(1学期は SNS 利用をテーマにして、2学期は自尊感情を高めるをテーマに、「自分の SOS に気づこう」、今回は、基本的人権をテーマに、各クラスが学習指導案をもとに「導入」から「展開」・「まとめ」と進行し、机を向かい合わせグループワークを行いました。どのクラスも互いの意見を述べ、それを共有しテーマについて真剣に考えていました。

本校は1学科1クラスで3年間クラス替えがありません。ですからクラスづくりはとても大切です。そのぶん大変なことも多々あると思いますが、反面、絆ができると、とても強いものにもなります。学校は教科指導だけを教えるところではありません。将来に向けての「社会性」や「協調性」、「社会人になるために必要なこと」も「集団生活の中」で学ぶところでもあります。(J)



【 卒業式 3/1の早朝 校内点景 】

